SusHi Tech TOKYO 2025

第７回 SusHi Tech Tokyo 2025 実行委員会

日時：令和７年７月31日(木)13:45～14:15
場所：オンライン開催

（次第）

1.委員長あいさつ

2.SusHi Tech Tokyo 2025の開催について（報告）

3.審議事項
- 決算について
- 実行委員会の解散について

4.副委員長あいさつ

実行委員　ご出席状況

役　職	氏　名	所　　属　　等
委員長	ミヤサカ　マナブ **宮坂　学**	東京都副知事　【出席】
副委員長	ヨシムラ　ケイイチ **吉村　恵一**	東京都スタートアップ戦略推進本部長　【出席】
委員	イワムラ　アリヒロ **岩村　有広**	（一社）日本経済団体連合会 常務理事　【出席】代理　近藤様
委員	スガハラ　アキコ **菅原　晶子**	（公社）経済同友会 常務理事　【出席】代理　大橋様
委員	セキ　サトシ **関　聡司**	（一社）新経済連盟 事務局長　【出席】
委員	コバヤシ　ハルヒコ **小林　治彦**	東京商工会議所 常務理事　【出席】代理　渋谷様
委員	ゴウジ　トモタカ **郷治　友孝**	（一社）日本ベンチャーキャピタル協会 会長　【欠席】
委員	フジモト　アユミ **藤本　あゆみ**	（一社）スタートアップエコシステム協会 代表理事　【欠席】
委員	ササキ　ヨシノリ **佐々木　喜徳**	（一社）スタートアップスタジオ協会 代表理事　【欠席】

報告事項

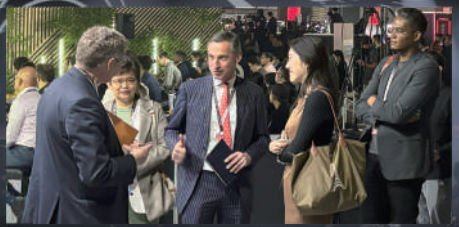
SusHi Tech Tokyo 2025の開催について

- 別添：オフィシャルレポート【概要】

SusHi Tech TOKYO 2025
Sustainable High City Tech Tokyo
Realizing a sustainable society through technology

SusHi Tech TOKYO 2025

Sustainable High City Tech Tokyo



参加者

40,206 ▶ **57,698人**

82 ▶ **100の国・地域**

商談

3,485 ▶ **6,136件以上**

出展SU 434 ▶ **607社**

海外VC 398 ▶ **506人**

持続可能な都市を最先端技術で実現するという理念のもと、世界中から挑戦者が集結し、その出会いがイノベーションを生み出すアジア最大級のイノベーションカンファレンス

May 8,9　ビジネスデイ
May 10　パブリックデイ
@東京ビッグサイト

セッション
47 ▶ **148**

登壇者　女性比率※45%　海外比率※50%　※主催者セッション
156 ▶ **615**人

ピッチコンテスト応募　46の国・地域
507 ▶ **657**社

コーポレートパートナー
29 ▶ **47**社

シティパートナー　25の国・地域・都市
5 ▶ **16**パビリオン

参加自治体※　※オールジャパンエコシステムエリアの自治体数
17 ▶ **35**団体

メディアパートナー：11 ▶ **17**社　　アンバサダー：224 ▶ **304**社

▶ の左側は前回実績

参加者数は過去最高、初開催のパブリックデイは１万人超

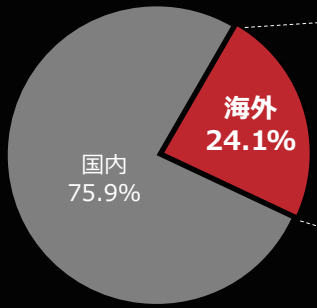
- 参加者数 **5.7万人**（前年比 ＋1.7万人、＋44%）、うち リアル参加 **4.3万人**（前年比 ＋2.0万人、＋86%）
- 新たにパブリックデイを実施し、家族連れや中高生・学生など **1.4万人**が参加、スタートアップによる先端技術を体感

区分	2025	2024	増減
リアル参加者	**43,705** ビジネスデイ（２日間）：28,854 パブリックデイ：14,851	23,448	20,257（＋86.4%）
オンライン視聴※	13,993	16,758	-2,765（-16.5%）
計	**57,698**	40,206	17,492（＋43.5%）

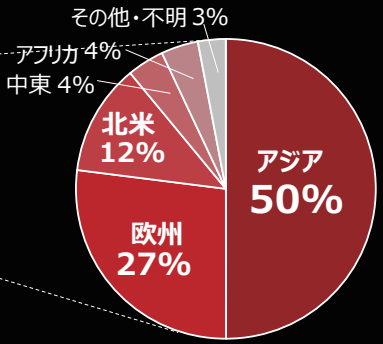
※ビジネスデイのみ（オンライン配信、パブリックビューイング）

100の国・地域が参加（前回82）、海外参加者の５割がアジア

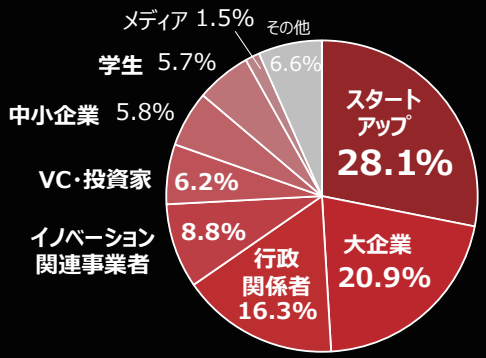
リアル参加者 国内外比率

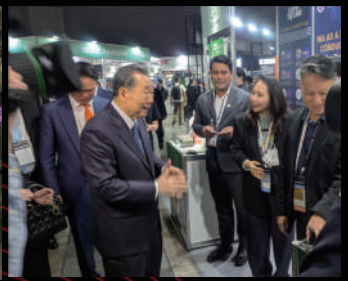


海外内訳



属性





世界中から607社（前回434社）のスタートアップが出展、海外比率55%

SusHi Tech Challenge 2025 世界の課題を解決するスタートアップが競演

国内外のスタートアップがそのテクノロジーやアイデアを披露するグローバル・ピッチコンテスト

応募数 46の国・地域から657社
（国内365 社／海外292 社）

優勝賞金 1,000万円

ファイナリスト

Narita Kai

Yuriko Iida

Moody Soliman

Ami Sugiyama

Sean Matsuoka

Jeyran Hezaveh

David Castaneda

Session 全615名の多彩な登壇者 うち主催者セッション延べ355名（女性45%、海外50%）

Yuriko Koike
Tokyo Metropolitan Government

Agata Nowicka
Female Foundry

Ajibike Jimoh
Isopa Consulting

Alexandra Beckstein
QAI Ventures

Alissa Miky
Aqua Theon

Arne Rost
TUM Venture Lab

Arisa Ema
The University of Tokyo

Ashley Grosh
Breakthrough Energy

Audrey Tang
Government of Taiwan

Beth Bechdol
Food and Agriculture Organization of the United Nations

Caroline Winnett
Berkeley SkyDeck

Chris Fabian
Giga / UNICEF

Christophe Jurczak
Quantonation

Chua Kee Lock
Vertex Holdings

David Ha
Sakana AI

Dhanin Chearavanont
C.P.Group

Dian Guan
Patsnap

Dominic
Uber

Fernando Fabre
Kauffman Fellows

Hiroki Koga
Oishii Farm

Hiromichi Akimoto
Albatross Technology

Hiromi Okuda
WizGroup

Hironori Kamezawa
Mitsubishi UFJ Financial Group

Jerry OCHE
Zowasel

Jiwon bang
moty

Joanna Drake
Magnify Ventures

Kathy Matsui
MPower Partners

Katsuhiko Hibino
Tokyo University of the Arts

Lina Sakai
Fermenstation

Lisa Lambert
Quantum Industry Canada(QIC)

Maja Andjelkovic
World bank Group

Masataka Osaki
NVIDIA

Masayoshi Terabe
Deloitte Tohmatsu Consulting

Miki Tsusaka
Microsoft Japan

Murat Aktihanoglu
Remarkable Ventures Climate

Phil Wickham
Sozo Ventures

Ravi Narayan
Startup Genome

Sarah Liu
TDC Global

Shinpei Kato
Tier IV

Simone Severini
Amazon Web Services (AWS)

Siu Rui Quek
Carousell Group

Stephy Deng
Adofaer

Takeshi Chino
Binance Japan

Taro Shimada
Toshiba

Teruo Fujii
The University of Tokyo

Tomosaku Sohara
NordicNinja VC

Toshiaki Higashihara
Hitachi

Vaibhav Vardhan
Inc42 Media

Yutaka Matsuo
The University of Tokyo

スピーカーリスト

世界の様々な分野のリーダーが都市の未来を議論（148のSession）

世界を変革するAI
（Audrey Tang ほか）

ASEANにおけるビジネスチャンス
（Dhanin Chearavanont）

次世代エネルギー市場とグローバルトレンド
（Ashley Grosh ほか）

大学発スタートアップ
（Caroline Winnett ほか）

アブダビと東京の挑戦
（Ahmed Jasim Al Zaabi / 小池 百合子 ほか）

東京・日本のスタートアップビジョン
（南場 智子 / 小池 百合子 ほか）

シンガポール発グローバルVCの投資戦略
（Chua Kee Lock）

持続可能な未来のための消費と廃棄の変革
（Siu Rui Quek ほか）

グローバルVCを日本から世界へ
（Phil Wickham ほか）

Focus on

スタートアップによるイノベーションが期待される技術領域に焦点を当て、著名人や実業家・研究者などによる多様なセッション、スタートアップや大企業の出展・ピッチ、先端技術の展示やデモをパッケージにして展開

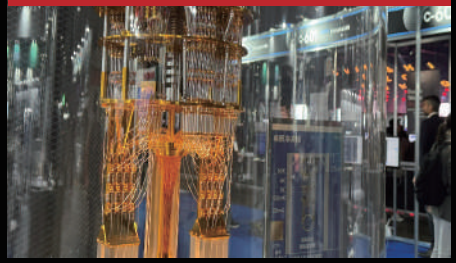
AI

自動運転車の実機展示

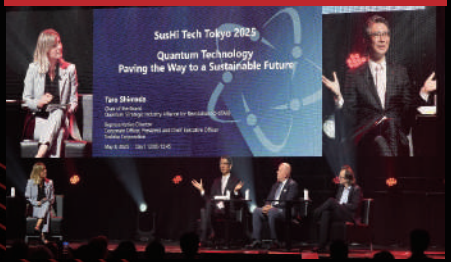
東京都AI戦略会議スペシャルトーク
（東京大学 松尾教授ほか）

Quantum

量子コンピューターのモック展示



量子技術が導く未来像
（東芝 島田CEOほか）



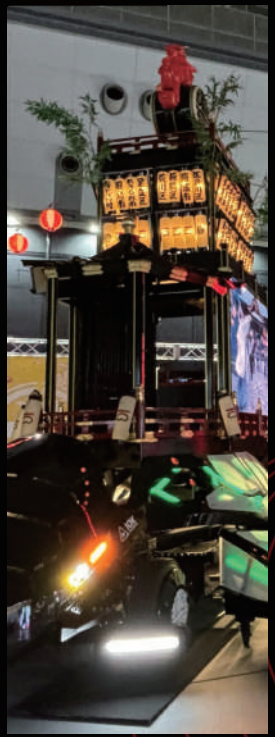
Food Tech

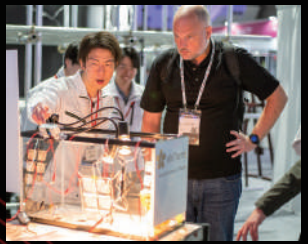
プロダクトの試食

持続可能な食・農
（国連食糧農業機関 ベス次長ほか）

Future Experience

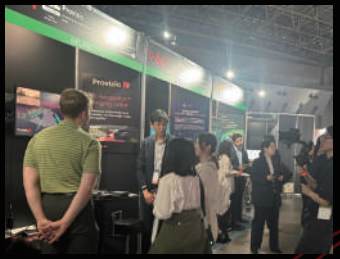
パトレイバー　未来の体験　ツナグルマ





Business Matching

6,136件以上の商談、イノベーションにつながる出会い・交流



都市課題の解決を目指し、行政とスタートアップをマッチング

海外都市が都市課題についてリバースピッチ

ジャカルタ市 （インドネシア共和国）	マルメ市 （スウェーデン王国）
廃棄物管理 再生可能エネルギー	食分野の環境負荷の軽減 持続可能な都市開発

- 各都市が行う現地での実証に参加するスタートアップの募集
- プレゼン審査で採択されたスタートアップと秋以降に実証を実施

世界陸上の「暑さ対策」に挑むスタートアップのピッチ

採択された技術を、東京2025世界陸上競技選手権大会で活用

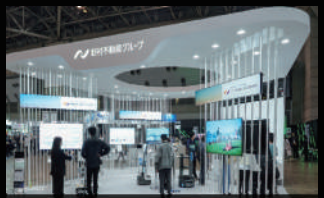
大企業がオープンイノベーションの取組を発信　コーポレートパートナー47社（前回29社）

東日本旅客鉄道

三菱電機

三井不動産

森ビル


野村不動産

NTTデータ/東日本電信電話

セールスフォース・ジャパン

住友不動産

東急/東急不動産

東京きらぼしフィナンシャルグループ

東京建物

Gold	
アメリカン・エキスプレス・インターナショナル・インコーポレイテッド	金融
日本航空株式会社	空運
東日本旅客鉄道株式会社	陸運
三菱電機株式会社	電気機器
三井不動産株式会社	不動産
森ビル株式会社	不動産
野村不動産株式会社	不動産
株式会社NTTデータ	情報・通信
東日本電信電話株式会社	情報・通信
株式会社セールスフォース・ジャパン	情報・通信
住友不動産株式会社	不動産
東急株式会社	陸運
東急不動産株式会社	不動産
株式会社東京きらぼしフィナンシャルグループ	銀行
東京建物株式会社	不動産

Silver	
Agora Lab.Inc	サービス
中央日本土地建物株式会社	不動産
大同生命保険株式会社	保険
ENEOSホールディングス株式会社	石油・石炭
富士通株式会社	電気機器
グーグル合同会社	情報・通信
本田技研工業株式会社	輸送用機器
株式会社東京証券取引所	金融
KDDI株式会社	情報・通信
LINEヤフー株式会社	情報・通信
三菱倉庫株式会社	倉庫・運輸
三菱地所株式会社	不動産
株式会社三菱UFJ銀行	銀行
株式会社三井住友銀行	銀行
株式会社みずほ銀行	銀行
日本電気株式会社	電気機器
清水建設株式会社	建設
ソフトバンク株式会社	情報・通信
トヨタ自動車株式会社	輸送用機器
株式会社ツクリエ	サービス

Bronze	
寺田倉庫株式会社	倉庫・運輸
Deel, Inc.	サービス
株式会社VRITIMES	サービス

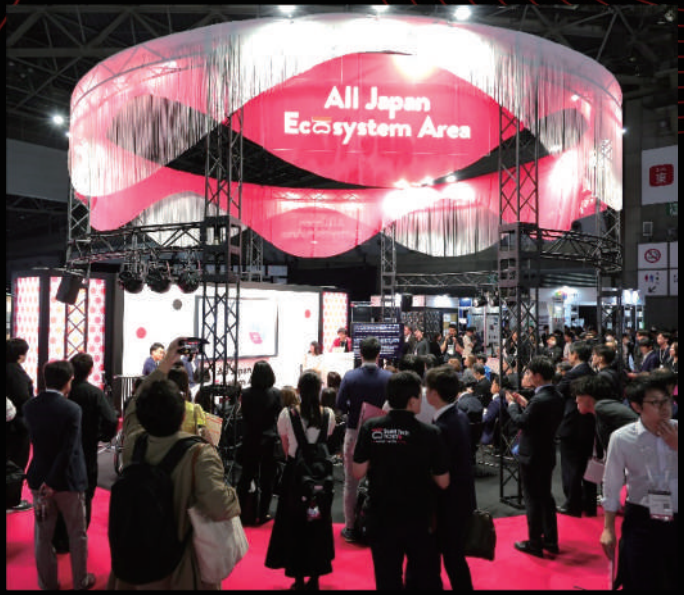
Basic	
デイブレイク株式会社	卸売・小売
株式会社デジタルガレージ	情報・通信
ファシリティジャポン株式会社	サービス
株式会社日立製作所	電気機器
株式会社日立ソリューションズ	情報・通信
キンコーズ・ジャパン株式会社	サービス
日本マイクロソフト株式会社	情報・通信
三井住友信託銀行株式会社	銀行
ポケトーク株式会社	情報・通信

※黄字は新規参画

世界中のスタートアップエコシステムが集結　シティパートナー :25の国・地域・都市

上記の16の国・地域・都市がパビリオン出展したほか、９の国・都市がブース出展
（上海（中国）、ベトナム、カザフスタン、メキシコ、ナイジェリア等、ブリュッセル（ベルギー）、エスポー（フィンランド）、アイルランド、セルビア）

All Japan　35の自治体と連携し、日本のエコシステムを世界に発信（前回17）



Japan Stage

首都圏

北海道

東北

Station Ai/Central Japan

北陸

関西

瀬戸内（愛媛県、広島県）

Ramen Tech（福岡市）

北九州市※

沖縄県※

※はブース出展

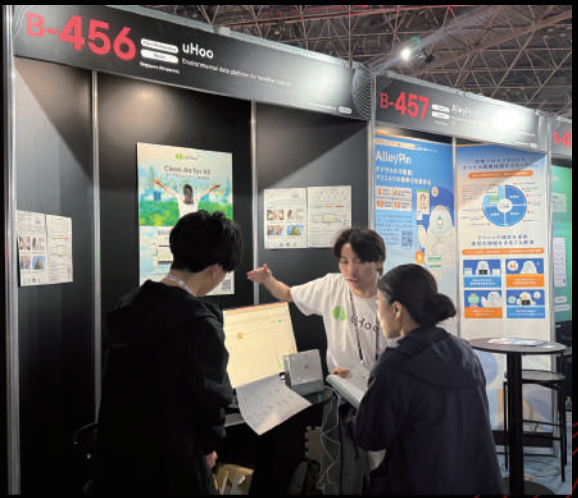
Student Program ITAMAE Innovative Technology Academic MAEstro

学生が主体となって、セッション、ワークショップ、ピッチなどを企画・運営し、学生ボランティアが受付・誘導などの会場運営を担った

※ITAMAEの活動のシンボルとして、学生起業家が製作したダルマをパビリオンに配置

学生と海外スタートアップが交流するインターンシッププログラム

- 学生がインターンシップとして、海外スタートアップの出展をサポート（日本企業との面談アレンジ等）
- 海外スタートアップのスタッフとして活動することで、学生のグローバルアントレプレナーシップを醸成



公募により選ばれた全国10大学29名の学生が参加

・早稲田大学　・東京女子大学　・兵庫県立大学
・明治大学　・大分大学　・武蔵野大学　など

大学の垣根を超えグローバルアントレプレナーシップの醸成に取り組む活動として、**武蔵野大学、一般社団法人EMC GLOBAL 、N9 PTE LTD.**が共同してこのプログラムを実施

Public Day

学生や子供、大人まで誰もが楽しみ、笑顔に包まれた一日

Students

Children & Family

最新技術や起業家のアイデア・情熱に触れ、好奇心やチャレンジ精神を育む

Technology

Challenge

東京・日本の魅力を楽しむ様々なプログラム

Tokyo Innovation NIGHTs

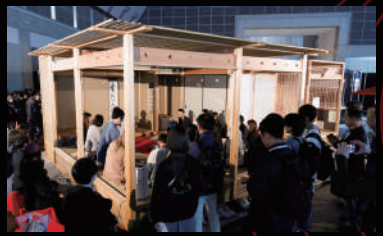
音楽と東京の夜を楽しみながら交流

サイトビジットツアー

東京の魅力あるスポットを訪問

文化体験

本格的な茶室で茶に親しむ



The next
SusHi Tech TOKYO
Sustainable High City Tech Tokyo
2026
April 27-29
27-28 Business Day 29 Public Day
@TOKYO BIG SIGHT
SAVE THE DATE!
リサイクル適性Ⓐ
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。
ITAMAE
SusHi Tech TOKYO

審議事項

決算について

SusHi Tech Tokyo 2025実行委員会　決算

（収入の部）

単位（円）

区分	内容	予算額	**決算額**		備考
令和６年度収入	東京都負担金	584,000,000	**584,000,000**		
令和７年度収入	協賛金、東京都負担金等	618,000,000	東京都負担金	367,000,000	
			入場料	35,055,600	
			出展料	46,511,363	
			協賛金	241,708,000	
			小　計	**690,274,963**	
合　　計		1,202,000,000	**1,274,274,963**		

（支出の部）

区分	内容	予算額	**決算額**	備考
事務運営費	委託料	1,197,690,000	**1,194,850,180**	SusHi Tech Tokyo 2025に関する企画等業務委託
事務局運営費	会議費等	4,310,000	**3,332,630**	
返還金	返還金	0	**76,092,153**	実行委員会解散による都への負担金返還
合　　計		1,202,000,000	**1,274,274,963**	

監事監査について

○ 実行委員会設置要綱第７条に規定する監事による監査を実施した
（監査対象期間：令和６年７月25日から令和７年７月31日まで）

○ 実行委員会の一連の業務執行及び会計処理の状況に関して、不適切と認められる点は無いことを確認した

【参考】監事監査実施報告書について

監事監査実施報告書

SusHi Tech Tokyo 2025 実行委員会
委員長　宮坂　学　殿

SusHi Tech Tokyo 2025 実行委員会における業務執行及び会計処理の状況を監査した結果、適正に事務手続きが行われていることを確認しました。

【監査対象期間】：令和 6 年 7 月 25 日から令和 7 年 7 月 31 日 まで

令和 7 年 7 月 31 日

SusHi Tech Tokyo 2025 実行委員会監事　　星埜　航

審議事項

実行委員会の解散について

実行委員会の解散について

○ 本実行委員会の設置目的であるSusHi Tech Tokyo 2025が終了したことに伴い、
実行委員会設置要綱第８条1項に基づき、本実行委員会の解散を議決する。

○ 解散するにあたり、設置要綱第８条2項に規定する外部監査人による調査・検証を実施し、委員会の一連の業務執行及び会計処理の状況に関して、不適切と認められる点は無いことを確認した。

○ 解散にあたっては下記手続を行うものとし、当該手続が完了した日をもって解散日とするとともに、委員長から各委員へ通知を行う。（概ね８月10日頃を目途とする）

- 決算承認後、東京都へ残余金を返還する。

- 解散議決後、東京都と引継ぎに関する覚書等を締結し、東京都との協定第７条２項に基づき帳簿及び証拠書類（契約関係書類を含む）を、同協定第20条第3項に基づき実行委員会が所有する有形及び無形の財産を、東京都へ引き継ぐ。